

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会

令和5年度事業報告

令和2年から国内で流行し始めた新型コロナウイルス感染症は、住民一人ひとりの暮らしと地域福祉活動に大きな影響を与えました。同感染症は、令和5年5月に5類に移行し、これまで休止・中止になっていた、活動が再開されるなど、以前のような活気が感じられる場面が多くなってきました。一方で、社会経済状況やコロナ禍の影響もあり、住民同士のつながりの希薄化や社会的孤立、生きづらさを抱える人が増えています。

このような状況の中、本会では、だれもが安心して暮らしつづけられる地域づくりをめざして、複雑、多様化した課題をさまざまな活動主体と連携し、行政と区民が一体となって実施する「第2期西成区地域福祉計画」に基づき、地域福祉推進体制の充実や担い手の確保、地域における見守り体制の強化、複合的な課題を抱えた方への支援体制の構築、さらには地域の生活課題の解決や自分たちの住む地域を考える場づくりのための支援を行いました。

地域の活動がコロナ禍前の活動に戻れるよう、地域事業への支援、またボッチャを通じての交流の促進を図ることを目的に、ジャガピー杯ボッチャ大会を開催しました。また、昨年度から引き続き、福祉教育の拡充や災害に備えた平時からの取り組み、地域包括ケア推進のための総合的な相談・支援活動の充実、ICTの積極的な活用、発信を行いました。

本会は、多様な活動主体とともに地域福祉を推進するという、社協の役割・責務に鑑み、地域福祉を推進する中核的な団体として、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに創っていく地域共生社会と「一人ひとりの人権が尊重されるやさしさとぬくもりのある福祉によるまちづくり」の実現に向け、積極的に事業を推進しました。

法人運営事業

年 月 日	事 業 内 容	場 所 等
5月6日	第1回理事会 ・令和4年度事業報告について（案） ・令和4年度決算について（案） ・評議員会の開催について（案）	西成区民センター ホール
	28 第1回評議員会 ・令和4年度事業報告について（案） ・令和4年度決算について（案）	西成区民センター ホール
	28 第1回西成地区募金会理事会	
	28 第2回理事会 ・会長、副会長の選任について	
7月1日	「第72回社会を明るくする運動」協賛（～31日）	全国一斉
7月27日	地区社協会長会 ・令和5年度 地区社協への補助金について ・地域福祉募金の実施について ・高齢者福祉活動補助金について ・第30回西成区社会福祉大会について	はぎのさと別館
	8月1日 地域福祉募金の実施（～31日） 募金総額 5,276,900円 （前年度比 275,980円増）	区内各地区
8月23日	第30回西成区社会福祉大会 ・感謝状贈呈《地域福祉推進功労者8人、善行者7人 善意銀行協助者3人》	西成区民センター ホール
	9月8日 第3回理事会 ・会員の募集について ・会長の職務執行状況について	西成区民センター ホール
8月 地域福祉活動の支援にかかる連携協定書にもとづく協議 ・地域福祉活動の支援にかかる区との連携協定書にもとづく取組みについての意見交換		
9月22日	生活支援体制整備事業第2層協議体（北西部・玉出圏域） ・介護予防の取り組みについての情報共有・意見交換 講師：大阪成蹊短期大学准教授 鈴木大介 氏	西成区社協 研修ルーム
	10月13日 生活支援体制整備事業第2層協議体（区・東部圏域） ・介護予防の取り組みについての情報共有・意見交換 講師：大阪成蹊短期大学准教授 鈴木大介 氏	西成区社協 研修ルーム

11	1	<p>会員募集の実施(～3月末)</p> <p>住民会員(個人) 999人</p> <p>賛助会員(法人・団体) 106件</p> <p>組織構成会員 57件</p>	<p>区内各地区</p> <p>総額 2,606,000円</p> <p>前年比 - 720,000円</p>
	25	<p>多文化共生事業 多文化共生フェスタinにしなり</p> <p>・来場者 248名</p>	<p>西成区民センター</p> <p>ホール</p>
	12	<p>5 ジャガピー杯ポッチャ大会</p> <p>・来場者 137名</p>	<p>西成区民センター</p> <p>ホール</p>
6	1	<p>9 成人の日記念のつどい</p>	<p>西成区民センター</p>
	20	<p>地域福祉フォーラム</p> <p>・テーマ みんなで助かる!みんなで助ける! 西成区の防災力の向上をめざして</p>	<p>西成区民センター</p> <p>ホール</p>
	2	<p>17 防災企画展</p> <p>・テーマ 知る・つながる・助かる防災</p> <p>来場者 100名</p>	<p>区民センター</p> <p>ホール</p>
	29	<p>生活支援体制整備事業第2層協議体(東部圏域)</p>	<p>自彊館</p>
3	1	<p>生活支援体制整備事業第2層協議体(区包括圏域)</p>	<p>区社協</p>
	6	<p>生活支援体制整備事業第2層協議体(北西部圏域)</p>	<p>にしなりWing</p>
	7	<p>地区社協役員研修会</p> <p>「社協による災害時の取り組み」</p> <p>～北淡震災記念館見学および淡路社協職員講話～</p>	<p>北淡震災記念公園他</p>
	8	<p>生活支援体制整備事業第2層協議体(玉出圏域)</p>	<p>白寿苑</p>
	12	<p>第4回理事会</p> <p>・令和6年度事業計画について(案)</p> <p>・令和6年度予算について(案)</p> <p>・地域福祉活動の支援にかかる連携協定書について(案)</p> <p>・評議員会の開催について(案)</p>	<p>西成区社協</p> <p>研修ルーム</p>
	14	<p>ボランティア交流会</p> <p>参加者 25名</p>	<p>区民センター</p> <p>会議室2-2</p>
	29	<p>第2回評議員会</p> <p>・令和6年度事業計画について(案)</p> <p>・令和6年度予算について(案)</p> <p>・地域福祉活動の支援にかかる連携協定書について(案)</p>	<p>西成区民センター</p> <p>ホール</p>

地域福祉活動支援事業

1 地域福祉活動等の支援

(1) 小地域福祉活動支援《10 ページ参照》

地区社会福祉協議会、地区ネットワーク委員会、地域活動協議会などにおける小地域福祉活動の実態把握及び相談、支援を実施し、各地区との協働による小地域福祉活動の推進および活性化に取り組みました。

《活動実績》

活動内容	具体的取組み	実施回数
地域福祉活動状況の把握と助言・情報提供	各地域福祉活動に出向き、活動状況等の把握をおこない、各種団体の活動者に対する相談対応や情報を提供した。	196 回
地域福祉活動にかかわる地域における各種団体の役員・活動者などを対象とした会議・研修の開催及び参画	地域福祉活動の充実・発展をめざし、各種団体の活動者を対象とした、連絡会・会議・研修等の開催及び参画をおこなった。	182 回

(2) 地域における居場所づくり支援の取組み《11 ページ参照》

生活のしづらさや困窮によって孤立状態にある人や、相対的な貧困の連鎖などにより支援を要する子どもたちの、地域における居場所活動を行う地域、団体、施設などの取組みを支援しました。事業の一環として、子どもの居場所づくりなどの活動に取り組んでいる団体などへ活動助成や寄贈物品の配付をおこないました。

(3) 西成区地域福祉計画の推進への参画《12 ページ参照》

地域包括ケアの構築や地域共生社会の実現を指標とする大阪市地域福祉基本計画、大阪市地域福祉活動推進計画をふまえ、我が事・丸ごとによる「地域共生社会」の実現に向け策定された西成区地域福祉計画の推進・評価に参画しました。また、西成区保健福祉センターと協働し、さまざまな福祉課題に的確に対応していくため、区の実情に応じた新たな地域福祉推進の体制強化に取り組みました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域福祉推進のための計画・地域福祉ビジョン・推進への参画	西成区地域福祉推進会議の開催支援及び推進チームの運営支援と事務局会議などへの参画	12回

(4) 西成区地域支援システムや個別課題検討などへの参画

西成区地域支援システム（代表者会議、実務者会議、高齢者等支援部会、障がい者・高齢者虐待防止連絡会議など）やあいりん地域モデルケース会議、小地域ケア会議などへの参画を通じてシステムの推進強化・要援護者支援に係る課題検討を行いました。西成区障がい者自立生活支援調整協議会においては、精神保健連携部会の設立、西成ポッチャカップ2023の開催支援をおこないました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域支援システムなどの検討・推進への参画	分野別検討部会（高齢者など支援部会、障がい者自立生活支援調整協議会など）・地域別ケア会議などへの参画	20回

(5) 西成区社会福祉施設連絡会の取り組み 《13 ページ参照》

西成区社会福祉施設連絡会役員会・総会の開催及び、福祉課題から施設間の連携の重要性を考えることを目的とした研修会を行いました。

また昨年度に引き続いて福祉教育への協力依頼をおこない、区内小中学校での体験学習等をおこないました。（協力者数 30 団体・者 計 79 名）

(6) 地域福祉推進のための広報、啓発活動

西成区における地域福祉活動についての情報を広く周知し地域福祉を推進するため、広報紙、公式サイト、SNS などを通じて情報発信を行いました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み
地域福祉推進のための広報、啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「社会福祉にしなり」の発行（8月、1月、3月各47,400部発行。 ポスティング・関係機関窓口での配布） ・公式サイトによる地域福祉活動情報の発信（常設、通年）

2 ボランティア・市民活動への支援、福祉教育の推進

西成区におけるボランティア・市民活動の活性化及び主体的な地域福祉活動を促進することを目的に、ボランティア・市民活動への支援及び福祉教育の推進に取り組みました。

(1) ボランティア・市民活動センター事業の実施

地域に根差したボランティア活動の推進を基本理念に、幅広く区民の参加促進にむけて、ボランティア活動についての相談支援を行いました。啓発活動においては、広報紙「社会福祉にしなり」やボランティア通信（4回発行）、SNSを活用し、情報の掲載やを行いました。

講座としては、単独開催や単発開催ではなく、他機関との共催による、年度を超えた連続性を意識し、6種の講座を開催しました。

同様に、多文化共生事業（多文化共生フェスタ in にしなり）、防災企画展（知る・つながる・助かる防災～もしも西成区で災害が起こったら～）についても、多機関の協力により開催しました。

《活動実績》

	活動	内容	参加者
講座	居場所づくり支援講座	手芸活動（One Heart との共催）	各回 15～20名
	認知症についての講座	認知症と物忘れの違い、認知症とは（西成区地域包括支援センターとの共催）	15名
	おもちゃドクター体験会	おもちゃ病院とは、おもちゃ修理体験（西成区子ども・子育てプラザとの共催）	5名
	車いす学習会	車いすの使い方説明とスタンプラリーでのまち歩き（東部地域包括支援センターとの共催）	36名

	中高生とともに学ぶ防災	①ジャガピーパークとコラボし、夏休み期間中に区内6中学校で防災の催しを実施。 ②今宮工科高等学校の地域連携班のワークショップ開催。	① 310名 ② 15名
	言う子育てから聴く子育てへ	傾聴の基本（講義及びロールプレイ）	12名
事業	多文化共生事業	区民センターにて、多文化に関する講座、ワークショップ、展示、交流カフェを実施した。	248名
	防災企画展	区民センターにて、防災に関する物品及びパネル展示、車両展示、起震車体験、制服試着体験、ワークショップ、防災カフェを実施した。	244名

(2) 福祉教育の推進《15 ページ参照》

地域や地域包括支援センター、ランチ、福祉施設と連携し、高齢者や障がい者への理解を深めることや、共に学び、共に生きる意味を学ぶことを目的に、体験学習や当事者の講話、パラスポーツなどをおこなった。また、中高生とともにフィールドワークや研究発表をおこない、自身の住むまちについて知り、考える視点を育む新たな福祉教育プログラムを実施した。（実施件数：51 件、参加者数：2062 名、協力団体・者：30 団体 計 79 名）

3 災害ボランティア活動支援の取り組み

区社協すべての部門からスタッフが参加する災害対策委員会を月1回開催し、研修及び訓練の実施、BCP等マニュアルの更新、備蓄物品の保守管理をおこないました。

各種研修、災害時初動訓練、災害ボランティアセンター運営訓練への参加を地域活動者や支援団体へ案内し、今後の多様な参画者を想定した対応をおこないました。

地域福祉活動支援事業

1 地域福祉活動等の支援

(1) 小地域福祉活動支援《10 ページ参照》

地区社会福祉協議会、地区ネットワーク委員会、地域活動協議会などにおける小地域福祉活動の実態把握及び相談、支援を実施し、各地区との協働による小地域福祉活動の推進および活性化に取り組みました。

《活動実績》

活動内容	具体的取組み	実施回数
地域福祉活動状況の把握と助言・情報提供	各地域福祉活動に出向き、活動状況等の把握をおこない、各種団体の活動者に対する相談対応や情報を提供した。	196 回
地域福祉活動にかかわる地域における各種団体の役員・活動者などを対象とした会議・研修の開催及び参画	地域福祉活動の充実・発展をめざし、各種団体の活動者を対象とした、連絡会・会議・研修等の開催及び参画をおこなった。	182 回

(2) 地域における居場所づくり支援の取り組み《11 ページ参照》

生活のしづらさや困窮によって孤立状態にある人や、相対的な貧困の連鎖などにより支援を要する子どもたちの、地域における居場所活動を行う地域、団体、施設などの取り組みを支援しました。事業の一環として、子どもの居場所づくりなどの活動に取り組んでいる団体などへ活動助成や寄贈物品の配付をおこないました。

(3) 西成区地域福祉計画の推進への参画《12 ページ参照》

地域包括ケアの構築や地域共生社会の実現を指標とする大阪市地域福祉基本計画、大阪市地域福祉活動推進計画をふまえ、我が事・丸ごとによる「地域共生社会」の実現に向け策定された西成区地域福祉計画の推進・評価に参画しました。また、西成区保健福祉センターと協働し、さまざまな福祉課題に的確に対応していくため、区の実情に応じた新たな地域福祉推進の体制強化に取り組みました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域福祉推進のための計画・地域福祉ビジョン・推進への参画	西成区地域福祉推進会議の開催支援及び推進チームの運営支援と事務局会議などへの参画	12回

(4) 西成区地域支援システムや個別課題検討などへの参画

西成区地域支援システム（代表者会議、実務者会議、高齢者等支援部会、障がい者・高齢者虐待防止連絡会議など）やあいりん地域モデルケース会議、小地域ケア会議などへの参画を通じてシステムの推進強化・要援護者支援に係る課題検討を行いました。西成区障がい者自立生活支援調整協議会においては、精神保健連携部会の設立、西成ポッチャカップ2023の開催支援をおこないました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域支援システムなどの検討・推進への参画	分野別検討部会（高齢者など支援部会、障がい者自立生活支援調整協議会など）・地域別ケア会議などへの参画	20回

(5) 西成区社会福祉施設連絡会の取り組み 《13ページ参照》

西成区社会福祉施設連絡会役員会・総会の開催及び、福祉課題から施設間の連携の重要性を考えることを目的とした研修会を行いました。

また昨年度に引き続いて福祉教育への協力依頼をおこない、区内小中学校での体験学習等をおこないました。（協力者数 30団体・者 計79名）

(6) 地域福祉推進のための広報、啓発活動

西成区における地域福祉活動についての情報を広く周知し地域福祉を推進するため、広報紙、公式サイト、SNSなどを通じて情報発信を行いました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み
地域福祉推進のための広報、啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙「社会福祉にしなり」の発行（8月、1月、3月各47,400部発行。 ポスティング・関係機関窓口での配布） ・ 公式サイトによる地域福祉活動情報の発信（常設、通年）

2 ボランティア・市民活動への支援、福祉教育の推進

西成区におけるボランティア・市民活動の活性化及び主体的な地域福祉活動を促進することを目的に、ボランティア・市民活動への支援及び福祉教育の推進に取り組みました。

(1) ボランティア・市民活動センター事業の実施

地域に根差したボランティア活動の推進を基本理念に、幅広く区民の参加促進にむけて、ボランティア活動についての相談支援を行いました。啓発活動においては、広報紙「社会福祉にしなり」やボランティア通信（4回発行）、SNSを活用し、情報の掲載やを行いました。

講座としては、単独開催や単発開催ではなく、他機関との共催による、年度を超えた連続性を意識し、6種の講座を開催しました。

同様に、多文化共生事業（多文化共生フェスタ in にしなり）、防災企画展（知る・つながる・助かる防災～もしも西成区で災害が起こったら～）についても、多機関の協力により開催しました。

《活動実績》

	活動	内容	参加者
講座	居場所づくり支援講座	手芸活動（One Heart との共催）	各回 15～20名
	認知症についての講座	認知症と物忘れの違い、認知症とは（西成区地域包括支援センターとの共催）	15名
	おもちゃドクター体験会	おもちゃ病院とは、おもちゃ修理体験（西成区子ども・子育てプラザとの共催）	5名
	車いす学習会	車いすの使い方説明とスタンプラリーでのまち歩き（東部地域包括支援センターとの共催）	36名

	中高生とともに学ぶ防災	①ジャガピーパークとコラボし、夏休み期間中に区内6中学校で防災の催しを実施。 ②今宮工科高等学校の地域連携班のワークショップ開催。	① 310名 ② 15名
	言う子育てから聴く子育てへ	傾聴の基本（講義及びロールプレイ）	12名
事業	多文化共生事業	区民センターにて、多文化に関する講座、ワークショップ、展示、交流カフェを実施した。	248名
	防災企画展	区民センターにて、防災に関する物品及びパネル展示、車両展示、起震車体験、制服試着体験、ワークショップ、防災カフェを実施した。	244名

(2) 福祉教育の推進《15ページ参照》

地域や地域包括支援センター、ランチ、福祉施設と連携し、高齢者や障がい者への理解を深めることや、共に学び、共に生きる意味を学ぶことを目的に、体験学習や当事者の講話、パラスポーツなどをおこなった。また、中高生とともにフィールドワークや研究発表をおこない、自身の住むまちについて知り、考える視点を育む新たな福祉教育プログラムを実施した。（実施件数：51件、参加者数：2062名、協力団体・者：30団体 計79名）

3 災害ボランティア活動支援の取り組み

区社協すべての部門からスタッフが参加する災害対策委員会を月1回開催し、研修及び訓練の実施、BCP等マニュアルの更新、備蓄物品の保守管理をおこないました。

各種研修、災害時初動訓練、災害ボランティアセンター運営訓練への参加を地域活動者や支援団体へ案内し、今後の多様な参画者を想定した対応をおこないました。

西成区地区ネットワーク委員会への支援

年月日	場所・参加者数等	事業内容
通年	各地区ネットワーク委員会	各地区ネットワーク委員会 出席（区社協事業の説明、近隣対応事例の共有等）、情報誌及び広報紙等による情報提供
5 6 23	西成区合同庁舎4階会議室 14:00～15:00	西成区ネットワーク委員委員状委嘱式
5 8 23	西成区民センター 13:30～16:00	第30回 西成区社会福祉大会 （感謝状贈呈、ポッチャ選手による講演とデモンストレーション試合）
5 11 30	岸里老人憩いの家 13:30～15:00	防犯・特殊詐欺についての講師調整（講師：西成警察防犯係）
5 12 15	弘治老人憩いの家 19:00～20:00	弘治ネットワーク委員会・高齢者食事サービス委員会合同連絡会 講師派遣（地域における見守り活動と区社協の事業の連携について）
6 1 21	西成区区民センター 14:00～16:00	西成区地域福祉フォーラム みんなが助かる！みんなで助ける！！～西成区の防災力の向上をめざして～

西成区高齢者食事サービス連絡会・ 西成区ふれあい喫茶連絡会への支援

年月日	場所・参加者数等	事業内容
通年	区内各所	各月ふれあい喫茶一覧表の作成及び周知（配架、公式サイト、SNS）
通年	各地区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶	利用者への福祉制度・サービスの情報提供・相談窓口の設置
4 12 11	西成区民センター 14:00～15:30	西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同連絡会 研修会「あなたの気づきが暮らしやすい西成をつくる」（講師：株式会社マザーハウス 天神ノ森訪問看護ステーション）

地域における居場所づくり支援事業

令和5年度 補助件数（地域における居場所づくり支援事業助成金）

1 9団体（9事業）440,000円

2 払出し先団体（事業）

団体・事業名	助成金額
千本こども食堂・おいでや 「千本こども食堂・おいでや事業」	50,000円
社会福祉法人 大阪自彊館 「生活困窮世帯等に対する食事・生活相談・居場所づくり支援事業」	50,000円
スマイル 「地域の方が自由に集える居場所事業」	50,000円
あゆみ工房 「住民が集える居場所づくり事業」	50,000円
特定非営利活動法人こどもの里 「萩之茶屋プレーパーク事業」	50,000円
Tおむすび食堂 「こども食堂・子育て支援・居場所事業」	50,000円
花園こども食堂 「花園こども食堂事業」	50,000円
にしなりかえっこクラブ 「にしなりかえっこクラブ事業」	40,000円
こもればカフェ えほんごほん 「こもればカフェ えほんごほん事業」	50,000円

第2期西成区地域福祉計画の推進への参画

令和5年度重点的に取り組んだ活動

- 1 新たな西成区地域福祉推進体制
- 2 地域福祉活動への参加促進と担い手の確保
- 3 要援護者の発見と地域における見守り体制の強化
- 4 複合的な課題を抱えた人への支援体制の構築
- 5 地域の生活課題の解決や自分たちの住む地域を「考える」場づくり支援

西成区社会福祉施設連絡会

1 現在の組織構成について（令和6年3月31日現在）

加盟施設数	内 訳（施設種別）				
	高齢	障がい	児童	生保	その他
52	20	5	19	5	3

2 活動実施状況について

月 日	内 容	場所・参加者数など
6月7日	役員会 1 役員を選出について 2 総会の開催方法について 3 総会の内容について	西成区社会福祉協議会 研修ルーム 午後2時～3時 6名
6月16日	総会 1 役員を選任について 2 令和4年度活動報告（案）について 3 令和4年度決算報告（案）について 4 令和4年度会計監査報告について 5 令和5年度活動計画（案）について 6 令和5年度予算（案）について 研修会 ◇テーマ 総合的な相談支援体制の充実事業 つながる場について ◇講師 大阪市西成区役所 保健福祉課 地域福祉担当係長 上西 和美氏	西成区区民センター 1階ホール 午後2時～3時30分 18施設、19名
1月19日	研修会（西成区福祉事業者連絡会合同研修） ◇テーマ 社会福祉施設が災害時に果たせる役割 —BCP、福祉避難所、個別避難計画の作成に ついて— ◇講師 Office SONOZAKI 代表 園崎 秀治氏	西成区民センター 1階ホール 午後2時～4時 8施設、9名 （西成区社会福祉施設連絡 会のみカウント）

2月14日	令和5年度一水会・区社会福祉施設連絡会 合同学習会 ※オンライン開催のため各拠点で視聴	各拠点にて視聴 6施設（区社協含む）
-------	---	-----------------------

【令和5年度 西成区社会福祉協議会福祉教育実施状況一覧表】

令和6年7月12日

日時	実施主体(対象)	内容	参加数	関係機関	協力団体・者	件数	人数
令和5年4月20日(木) 午後3時45分～午後6時45分	成南中学校	ボランティア部「社会福祉協議会って?・ボランティア活動調整」	5		北西部地域包括支援センター	7	7
令和5年5月10日(水) 午後4時～午後5時	西成高等学校	ボランティア部「社会福祉協議会って?」	10		西成区地域包括支援センター	2	2
令和5年5月12日(金) 午前10時45分～午後0時30分	いまみや小中一貫校	災害ボランティアセンター「自分にできることチェックリスト」	79	地域防災リーダー、西成区役所市民協働課防災担当、西成消防署	玉出地域包括支援センター	2	2
令和5年6月3日(土) 午前10時～午後3時	わが町にしなり子育てネット(こども全般)	第19回子ども元気まつり「防災グッズでにしなりんピック」	215	個人ボランティア、成南中学校ボランティア部、わが町にしなり子育てネット	西成区老人福祉センター	2	4
令和5年6月6日(火) 午後1時55分～午後3時35分	北津守小学校	講座「障害とは」、手引き体験	19	北西部地域包括支援センター(1名)	梅南・橘ランチ	1	1
令和5年6月9日(金) 午後1時55分～午後3時35分	北津守小学校	ポッチャ体験会	15	北西部地域包括支援センター(1名) にしなりWing(7名)	にしなりWing	5	23
令和5年6月30日(金) 午前10時～午前11時30分	わかかき保育園	今宮つながり広場 園児とボランティアによるジャガバ回収体験会	16	登録ボランティア(3名)	ふれあいの里	5	6
令和5年7月1日(土) 午後1時～午後3時	やってみよう屋(こどもの居場所)	地域交流ポッチャ体験会	29	北西部地域包括支援センター(2名)	障害者支援施設 いまみや	1	2
令和5年7月11日(火) 午後9時45分～11時25分	西成高等学校	高等学校 福祉科 地域福祉入門「社会福祉協議会って?」	6	西成区老人福祉センター(1名)、西成区地域包括支援センター(1名)	山王訪問看護ステーション	2	3
令和5年7月27日(水) 午後0時30分～3時30分	にしなりジャガバパークin天下茶屋中学校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	13	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	天神ノ森訪問看護ステーション	1	3
令和5年8月2日(水) 午後0時30分～3時30分	にしなりジャガバパークin鶴見橋中学校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	62	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	西成オレンジリングの会	1	8
令和5年8月8日(火) 午前10時～午後3時	にしなりジャガバパークin梅南中学校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	23	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	One Heart ハンドメイドの会	1	-
令和5年8月9日(水) 午後1時～午後4時	成南中学校	ボランティア部フィールドワーク 個別支援	5	山王訪問看護ステーション(2名)	松本義和氏	1	1
令和5年8月10日(木) 午前10時～午後3時	にしなりジャガバパークin成南中学校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	43	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	園崎秀治氏	2	2
令和5年8月18日(金) 午後0時30分～3時30分	にしなりジャガバパークin玉出中学校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	72	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	西成警察	2	5
令和5年8月22日(火) 午前10時～午後3時	にしなりジャガバパークinいまみや小中一貫校(こども全般)	プレーパーク事業 中学校へおでかけジャガバ 防災グッズであそぼ	97	にしなりジャガバパーク 西成区役所保健福祉課子育て支援室	登録ボランティア	2	6
令和5年8月25日(金) 午後1時～午後2時30分	西成区社会福祉協議会(職員、社会福祉実習生)	講座「社協が取り組む防災について」	4		にしなりジャガバパーク	6	-
令和5年9月4日(火) 午後1時～午後3時	今宮工科高等学校	防災学習「避難所運営ゲームと地域防災について」	13	西成区役所市民協働課防災担当、西成消防署、水道局	地域防災リーダー	1	-
令和5年9月5日(火) 午前9時45分～午前11時25分	西成高等学校	ボランティアグループとの交流(ハンドメイド)	2	One Heart ハンドメイドの会	西成区役所市民協働課防災担当	6	-
令和5年10月3日(火) 午後0時30分～午後3時	西成高等学校(地域交流)	ポッチャ体験会世代間交流	4	西成区老人福祉センター(3名)、にしなりWing(10名)	西成区役所保健福祉課子育て支援室	6	-
令和5年10月10日(月) 午前10時40分～午後0時20分	西成高等学校	認知症サポーター養成講座	9	オレンジリングの会(8名)	成南中学校ボランティア部	1	-
令和5年10月24日(火) 午後4時～午後5時	今宮工科高等学校	防災訓練にて実施予定講座のコーディネート(避難所クロスロード)	5	西成区役所市民協働課防災担当	わが町にしなり子育てネット	2	-
令和5年11月3日(火) 午前9時～午後0時	今宮工科高等学校(地域防災訓練)	防災訓練における講座のコーディネート(地域防災訓練)	135	西成区役所市民協働課防災担当、西成消防署、大阪市水道局	西成消防署	4	-
令和5年11月25日(土) 午前11時～午後0時30分	多文化共生フェスタinにしなり(住民全般)	災害について外国人住民とどう考える「もしも西成区で災害が起こったら」	19	大阪国際交流センター	大阪市水道局	2	-
令和5年11月28日(火) 午前10時～午前11時	近江八幡市桐原学区社会福祉協議会(地域活動者)	西成区のボランティア活動、こどもの居場所への支援、災害ボランティアセンターについて	26		大阪国際交流センター	1	-
令和5年11月29日(水) 午前9時40分～午前11時25分	まつば小学校	講座「車いすと障がい」車いす介助体験	39	北西部地域包括支援センター(1名) 梅南・橘ランチ(1名)	大阪市地域福祉施設協議会	2	-
令和5年11月30日(木) 午後1時30分～午後3時	岸里ネットワーク委員会	講座「特殊詐欺防止と見守り活動の必要性について」	16	西成警察(2名)	刀川和也氏	1	1
令和5年12月8日(金) 午後1時30分～午後3時30分	成南中学校	学年スポーツ大会「ポッチャ」	125		特定NPO法人 CPAO	1	1
令和6年12月9日(土) 午後1時～午後4時	「隣る人」上映&刀川和也監督・徳丸ゆき子氏トークセッション(住民全般)	「隣る人」上映&刀川和也監督・徳丸ゆき子氏トークセッション	125	大阪市地域福祉施設協議会	NPO法人大阪災害ボランティア	1	-
令和6年12月10日(日) 午前9時～午後0時	橘地域自主防災組織(住民全般)	防災訓練「災害ボランティアセンターについて」「車いす介助体験」	207	西成区役所市民協働課防災担当、西成消防署	生活支援コーディネーター	1	2

	日時	実施主体 (対象)	内容	参加数	関係機関
31	令和6年12月11日(月) 午後2時～午後3時30分	西成区高齢者食事サービス連絡会・西成区ふれあい喫茶連絡会	講座「あなたの気づきが暮らしやすい西成をつくる」	40	株式会社マザーハウス天神ノ森訪問看護ステーション(3名)、山王訪問看護ステーション(1名)、西成警察(3名)
32	令和6年12月15日(金) 午後7時～午後7時30分	弘治ネットワーク委員会 弘治高齢者食事サービス委員会	講座「社会福祉協議会と地域活動の連携について」	17	
33	令和6年12月21日(木) 午前9時50分～午前11時40分	梅南中学校	ポッチャ体験	57	ふれあいの里(1名)
34	令和6年12月26日(火) 午前10時30分～午前11時30分	成南中学校	ボランティア部フィールドワーク 防災会館見学	3	NPO法人大阪災害ボランティア会
35	令和6年1月14日(日) 午前11時～午後2時	くうねるあそぶ (こども全般)	くうねるあそぶ「ポッチャ体験会」	152	わが町にしなり子育てネット
36	令和6年1月19日(金) 午後1時30分～午後3時15分	鶴見橋中学校	ポッチャ体験、車いす介助体験	47	ふれあいの里(1名) 北西部地域包括支援センター(1名)
37	令和6年1月19日(金) 午後2時～午後4時	施設連・事業者連合同連絡会 (福祉施設職員、福祉事業者)	講座「社会福祉施設が災害時に果たせる役割—BCP、福祉避難所、個別避難計画の作成について—」	64	災害福祉支援アドバイザー：岡崎秀治氏
38	令和6年1月22日(月) 午前10時30分～午後0時 午後1時30分～午後3時	区社協職員研修 (職員、企画活動部会員)	講座「災害時の社協の役割について」	33	災害福祉支援アドバイザー：岡崎秀治氏
39	令和6年1月26日(水) 午前9時45分～午前11時30分	長橋小学校	当事者講和(視覚障害)、手引き体験	27	松本義和氏、ふれあいの里(1名)、にしなりWing(2名)、北西部地域包括支援センター(1名)
40	令和6年1月29日(月) 午後2時30分～午後3時30分	成南中学校	講座「ふくしと障がい」	143	
41	令和6年1月30日(火)午前10時30分～午前11時30分	つどいの広場せいか	講座「子育て家庭の防災講座」	26	
42	令和6年1月31日(水) 午後1時30分～午後3時30分	成南中学校	車いす介助体験、車いすバスケット体験、手引き体験	143	ふれあいの里(2名)、にしなりWing(1名)、玉出地域包括支援センター(1名)
43	令和6年2月1日(木) 午後2時30分～午後3時15分	鶴見橋中学校	部落・人権学習「社協とは」「防災学習」	25	
44	令和6年2月7日(水) 午前9時30分～午後0時30分	千本小学校	車いす介助体験、手引き体験	64	ふれあいの里(1名)、障害者支援施設いまみや(2名)、玉出地域包括支援センター(1名)、生活支援コーディネーター(2名)
45	令和6年2月9日(金) 午前9時30分～午後0時30分	いまみや小中一貫校	ポッチャ体験、車いす基礎、手引き体験	56	にしなりWing(3名)、西成区地域包括支援センター(1名)
46	令和6年2月14日(水) 午後1時30分～午後2時20分	梅南中学校	車いす介助体験、車いすバスケット体験	54	北西部地域包括支援センター(1名)
47	令和6年2月15日(木) 午後1時30分～午後2時20分	わかくさ保育園	今宮つながり広場 園児とボランティアによるジャガイモ植付け体験会	17	登録ボランティア(3名)
48	令和6年2月15日(木) 午後1時30分～午後2時20分	鶴見橋中学校	部落・人権学習「ポッチャ体験」	25	
49	令和6年2月21日(水) 午後7時15分～午後8時30分	大阪地域福祉施設協議会 中学生以上会議スマイル会(こどもの居場所)	講座「神祕の課題について」	35	大阪市地域福祉施設協議会
50	令和6年2月22日(木) 午後1時05分～午後2時20分	玉出中学校	ポッチャ体験、車いす介助体験、車いすバスケット体験	96	
51	令和6年3月16日(土) 午前11時～午後4時30分	やってみよう屋(長橋地活協) (こどもの居場所)	防災学習(防災食試食、まち歩き、ワークショップ、防災グッズづくり)	40	西成区役所市民協働課防災担当

合計 2602

協力団体・者	件数	人数
合計	72	79

善意銀行事業

1 寄附件数・金額

現金寄付	9件	319,753円
物品寄贈	8件(食料品等)	94,249円
指定寄付	20件(子どもの貧困対策等)	745,751円

収入合計 1,159,753円

2 払出件数

(1) 善意銀行払出金助成金

17団体 901,309円

・西成区食生活改善推進員協議会	25,000円
・西成区健康づくり推進協議会 旭の会	15,000円
・ほっとコミュニティあん	60,000円
・西成区子育て支援施設連絡会 びーんず・くらぶ	15,000円
・西成教育サポート6校連絡会	35,000円
・ぴよちゃんネットサポーター'S	30,000円
・ボランティアグループ ラポール	55,000円
・にしなり☆あそぼパーク project	85,000円
・保育ボランティア・あん	60,000円
・わかくさ保育園OB・OG会	60,000円
・特定非営利活動法人 こどもの里	65,000円
・一般社団法人 Brk collective	90,000円
・特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋	165,000円
・西成きずなクラブ	35,000円
・特定非営利活動法人子育て運動えん	75,000円
・西成区障がい者自立生活支援調整協議会	20,000円
・西成区社会福祉協議会(緊急居室・食料等支援事業)	11,309円

(2) 福祉ボランティア応援資金

6団体 180,000円

・手話サークル むつみ	30,000円
・絵本読み聞かせサークル「るんるん」	30,000円
・グループおとすこ	30,000円
・健康太極拳WANOWA(和の輪)	30,000円
・特定非営利活動法人 和慧	30,000円
・One Heart ハンドメイドの会	30,000円

(3) 物品寄付払出

8件 94,249円

支出合計 1,647,060円

3 指定寄付払出

子どもの貧困対策(ダイドー) 18団体 660,000円

支出合計 660,000円

共同募金配分金事業

1 配分金額

大阪府共同募金会より

金 2, 623, 415 円

2 払出件数

4 事業

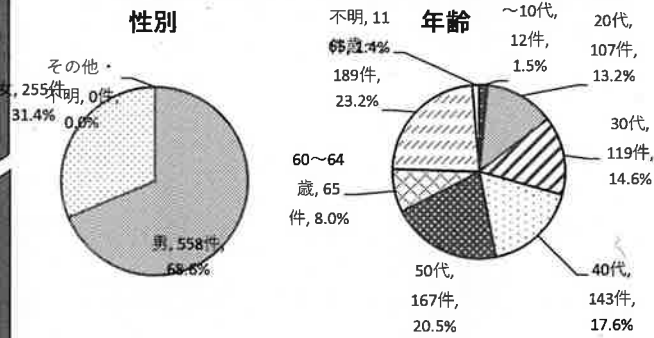
金 2, 623, 415 円

事業名	払出金額
高齢者福祉活動事業（各地区社会福祉協議会へ）	2, 000, 000 円
百歳高齢者等記念事業・金婚夫婦祝い品贈呈事業	178, 975 円
広報紙「社会福祉にしなり」発行事業	44, 440 円
区社協助成金事業	400, 000 円
(内訳)	
西成区老人クラブ連合会	30, 000 円
西成区青少年指導連盟	20, 000 円
西成区青少年指導員協議会	40, 000 円
西成区子ども会育成連合会	45, 000 円
建物を持たない児童館「西成児童館の会」	50, 000 円
わが町にしなり子育てネット	40, 000 円
ゲーセンター夢飛行	55, 000 円
西成さつき会作業所	55, 000 円
西成区身体障害者団体協議会	20, 000 円
社会を明るくする運動西成区推進委員会	20, 000 円
大阪市西成区体育厚生協会	25, 000 円

令和5年度 大阪市生活困窮者自立支援事業実施状況 (令和5年4月～令和6年3月)

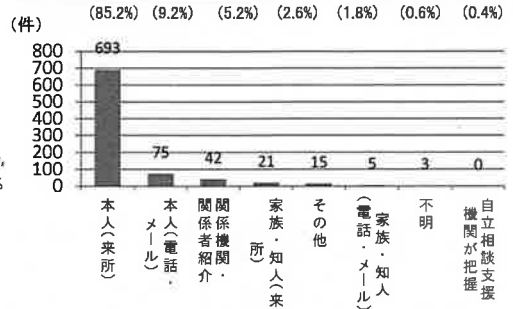
相談受付
(本人未特定含む)
(813件)

相談者属性 (本人特定のみ)



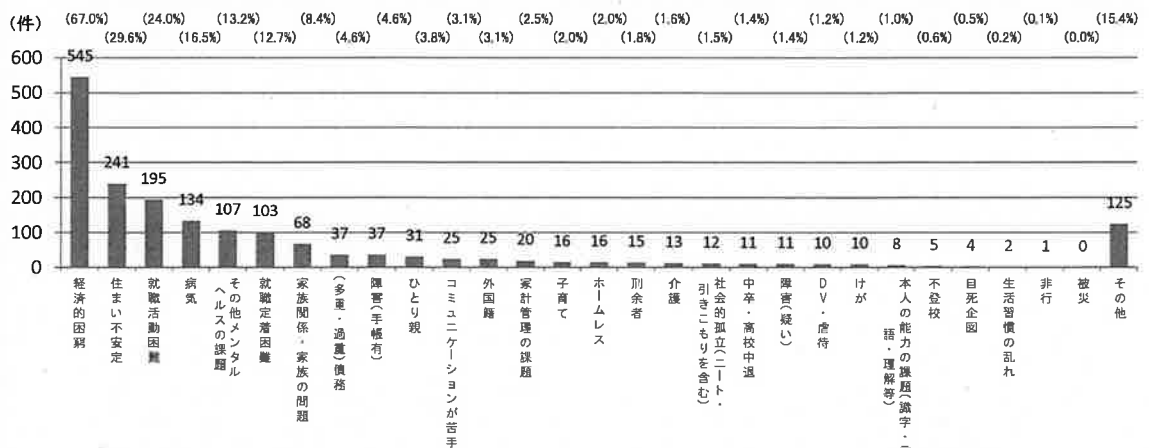
- 性別は男性が68.6%、女性が31.4%
- 年齢は、8割弱が10歳代～64歳までの稼働年齢層

相談経路 (重複あり)

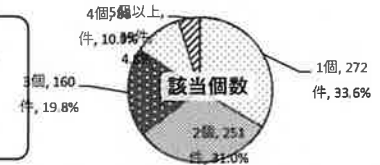


- 相談経路は本人からの相談が9割弱

相談によって確認された課題 (重複あり)

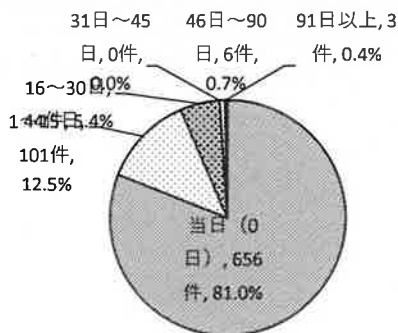


- 経済的困窮が7割弱
- 住まい不安定が約3割
- 就職活動困難が2割強
- 7割弱の世帯が複数の課題を抱えている



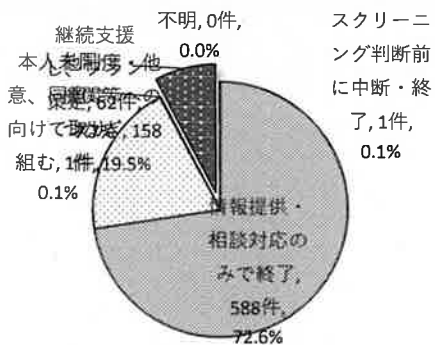
初回スクリーニング実施
件数
(810件)

初回相談受付からスクリーニングまでの期間分布



- 初回相談受付からスクリーニングまでの日数
- 当日(0日)が8割強
- 1～15日が1割強

相談対応のスクリーニング結果



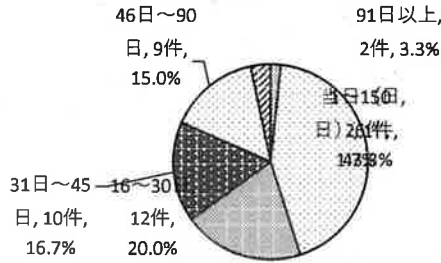
- 継続支援し、プラン策定が1割弱
- 情報提供・相談対応のみで終了が7割強
- 他制度・他機関等へのつながりが約2割

自立相談支援
機関による支
援
(62件)

初回相談受付～初回支援調整会議

開催日までの期間分布

初回支援調整会議実施ケース数(60件)

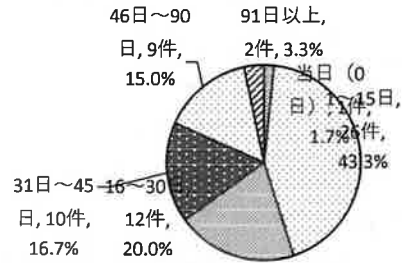


- 当日(0日)が1割未満
- 1～15日が4割強

初回相談受付～初回プラン支援決定・確認日

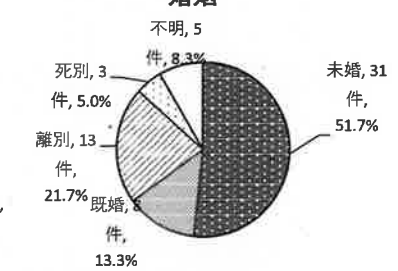
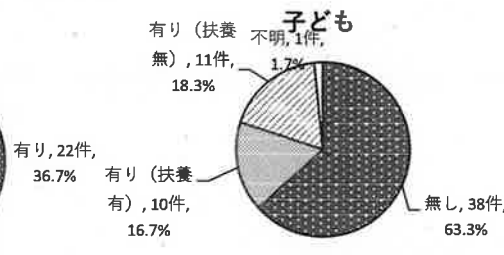
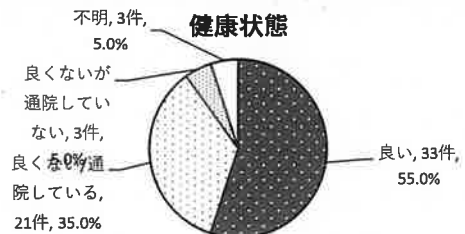
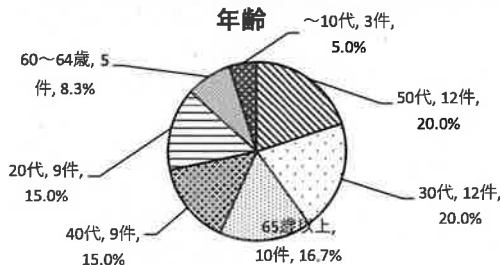
までの期間分布

初回プラン支援決定・確認件数(60件)

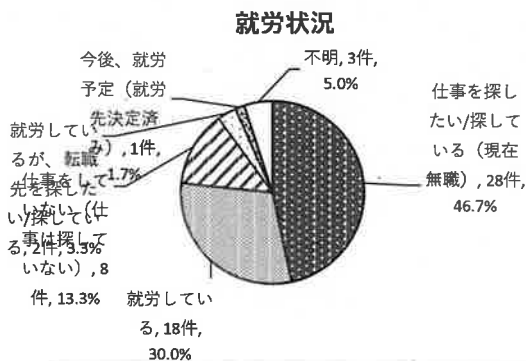


- 当日(0日)が1割未満
- 1～15日が4割強

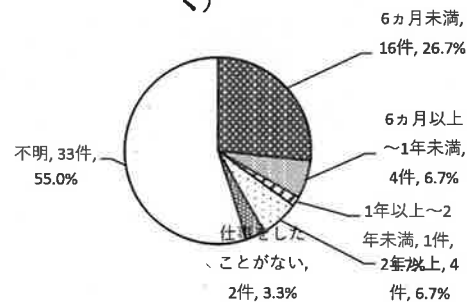
支援決定(初回プラン)ケースの属性①



- 年齢は、50代が2割、30代が2割、65歳以上が2割弱
- 健康状態は、「良い」が6割弱、「良くない/通院している」が4割弱、「良くないが通院していない」が1割弱
- 同居者は、有りが4割弱、無しが6割強
- 子どもは、無しが6割強、有り(扶養有)が2割弱、有り(扶養無)が2割弱
- 子ども有(扶養有)のうち、未婚、離別、死別世帯は6割(6件)
- 婚姻は、未婚が5割強、既婚が1割強、離別が2割強



直近の離職後の期間(就労中除く)

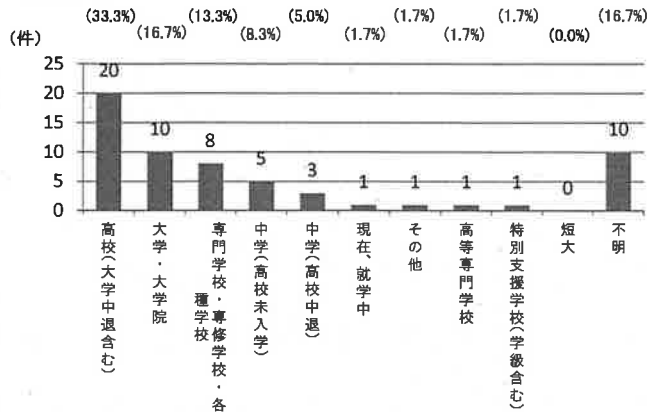


- 就労状況は、「仕事を探したい/探している(現在無職)」が5割弱、「就労している」が3割
- 離職後の期間は、6ヵ月未満が4割弱、6ヵ月以上～1年未満が約1割

支援決定・確認件数(再プラン含む)
(73件)

支援決定（初回プラン）ケースの属性②（重複あり）

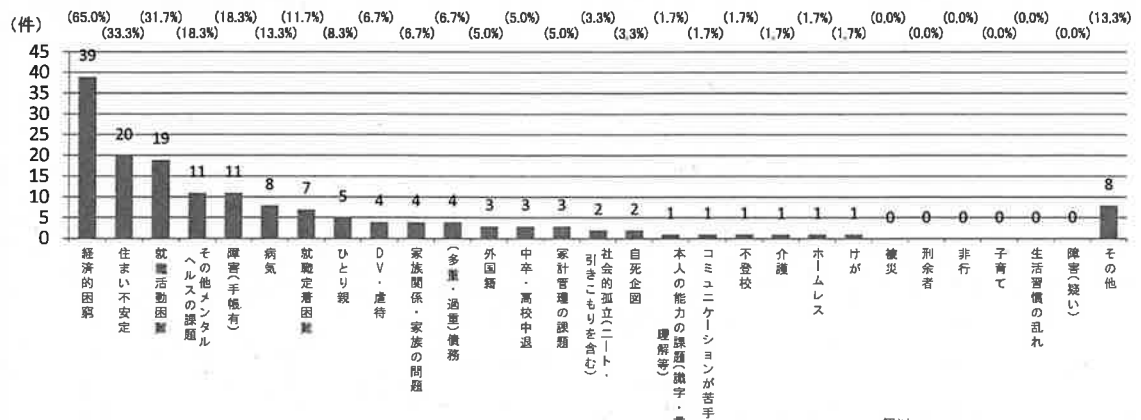
最終学歴



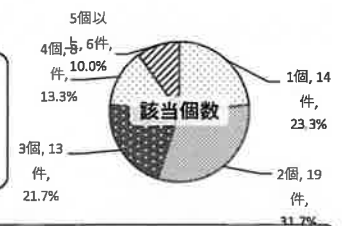
最終学歴は、

- 高校（大学中退含む）が3割強
- 大学・大学院が2割弱
- 専門学校・専修学校・各種学校が1割

本人の状況（重複あり）



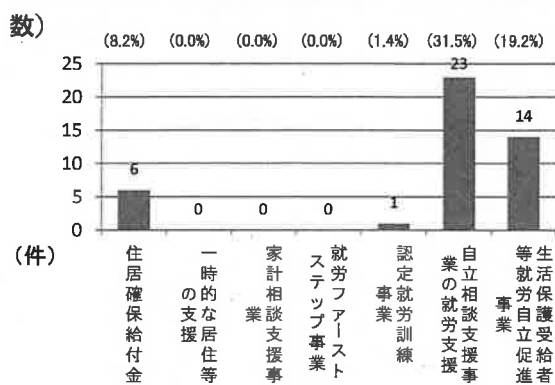
- 経済的困窮が7割弱
- 住まい不安定が3割強
- 就職活動困難が3割強
- 8割弱の世帯が複数の課題を抱えている



支援決定・確認件数（再プラン含む）
（73件）

継続支援となったケースへの支援内容（重複あり）

法に基づくサービス等の利用状況（プラン策定件数）

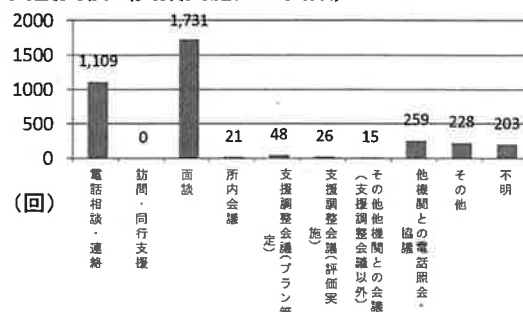


支援決定・確認件数（再プラン含む）

（73件）における、法に基づくサービス等の利用状況は

- 自立相談支援事業の就労支援が3割強
- 生活保護受給者等就労自立促進事業が約2割

支援実績（支援実施延べ回数）

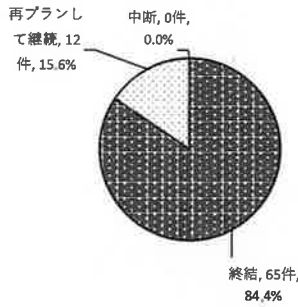


- 面談実績は1,731回で、1件あたり平均23.7回実施

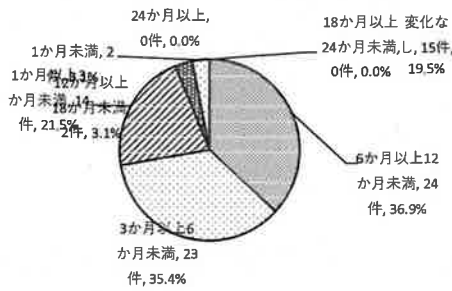
- 電話相談・連絡実績は1,109回で、1件あたり平均15.2回実施

評価実施

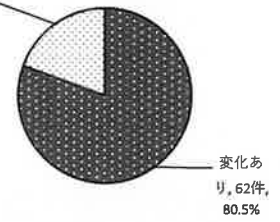
評価結果



最終までの支援・サービス利用期間



見られた変化



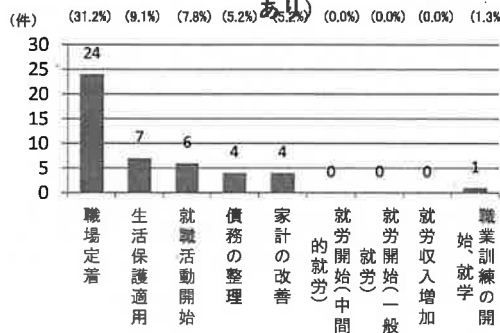
評価実施件数（再プラン含む）（77件）のうち、
 ○ 最終ケースが8割強、再プランして継続したケースが2割弱

最終までの支援・サービス利用期間については、
 ○ 6か月以上12か月未満が4割弱
 ○ 3か月以上6か月未満が4割弱
 ○ 1か月以上3か月未満が2割強

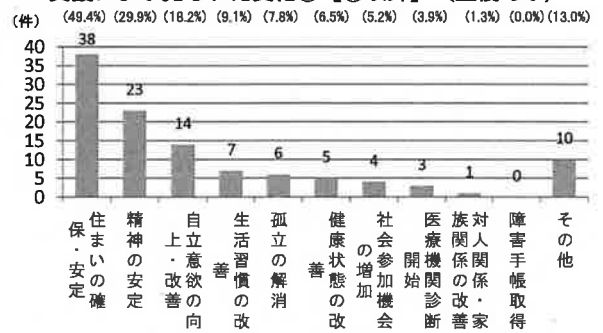
○ 支援により8割強に効果がみられた

見られた変化

支援により見られた変化①【経済的困窮】（重複あり）



支援により見られた変化②【①以外】（重複あり）



評価①では37件に変化がみられ、
 ○ 職場定着が3割強、生活保護適用が約1割と、就労へ向けた変化が見られた

評価②では55件に変化がみられ、
 ○ 住まいの確保・安定が約5割、精神の安定が約3割、自立意欲の向上・改善が2割弱と意欲の向上や社会性の回復が見られた

評価実施件数（再プラン含む）（77件）

大阪市生活困窮者自立支援事業【はぎさぽーと】

令和5年度事業実績報告

令和5年度は、新型コロナウイルスが2類感染症から5類感染症へと変わり、感染拡大は落ち着いてきましたが、依然として物価高騰は続いている状況であり、引き続き数多くの相談を受けることとなりました。

非課税世帯への給付金や低所得者層への減税、子育て世帯への給付金等の施策も行われていますが、生活状態の改善を実感できたとは言い難い状況が続いています。

令和6年度は、生活困窮者自立支援法、生活保護法、社会福祉法の一部改正する法律が4月24日に公布され、順次施行することとされています。居住支援の強化について図られていることもあり、単身高齢者などの相談件数増加が予想されます。

例年同様、西成区は非常に相談件数が多い区です。相談内容も多岐にわたり、複合的な課題を抱えておられるケースが目立ちます。その中で、西成区は社会資源も豊富にあり、関係各所と連携を図ることで、円滑に困窮者支援をすることができています。

一人でも多くの相談者が安心して暮らしていけるよう、努めていきます。

はぎさぼーと 相談支援状況

【令和5年度 月別新規相談件数】

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	74	78	62	78	70	65	62	62	61	84	57	60	813

※令和4年度新規相談件数と比べ、約200件減少。住居確保給付金の新規相談が大幅に減少したことが要因と思われる。区の人口における相談件数比率は、24区の中でも非常に多い。

相談内容として、8050問題を抱える世帯、子育てや障がいに関する事など、複合的な課題を抱えておられるケースも目立つが、住居支援や食糧支援を求めて来所される方も非常に多いのが特徴である。

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

大阪市からの受託事業として、要援護者に対する災害時や日頃からの見守り支援を目的として、機能①「地域の見守り活動への支援」、機能②「孤立世帯等への専門的対応」、機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」を内容とする事業を実施しました。

各地域の会議等で要援護者名簿の活用について説明し、要望に応じて要援護者を視覚的に把握することを目的としたマッピングのワークショップを開催しました。また、国内において大規模災害が続いていることも影響し、地域における見守り活動を始めたい、改めて見直したいという相談が入っており、各地域団体等と調整を図りながら支援を進めました。

1 機能①「地域の見守り活動への支援」

(1) 郵送による同意確認

新規対象者	再発送数	回答数	同意件数	不同意件数
2,293人	140件	1,393件	1,217件	176件

(2) 訪問による同意確認

新規訪問対象者	再訪問数	回答数	同意件数	不同意件数
136人	93件	102件	86件	16件

(3) 地域団体への情報提供

区内16地域に6,381件の情報提供

2 機能②「孤立世帯等への専門的対応」

(1) 相談件数

相談件数	訪問	電話	来所	手紙・メール等	その他
2,622	363	1871	171	63	154

(2) 相談実人員

相談実人員	性別内訳		
	男	女	不明
303	178	120	5

(3) 相談内訳（複数回答含む）

相談内訳合計	経済・生活問題	福祉サービス	保健・医療	介護	子育て	就労
5,389	569	1,470	848	130	172	28
	いきがづくり	虐待	家族・家庭問題	見守り訪問	ごみ屋敷	その他
	59	14	85	1216	480	318

(4) ケース会議参加

参加回数	ケース会議	中学校区児童等 地域別ケア会議
51	5	46

3 機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

(1) 協力者登録数（令和6年3月末現在）

協力者登録数	協力者種別					
	大阪市事業 (高齢者支援) を受託している機 関	介護保険制度 関係団体	医療関係 団体	地域関係 団体	民生委員・ 児童委員	その他
336	9	131	14	0	158	24

(2) 登録者（令和6年3月末現在）

登録者数	性別内訳		年齢内訳			
	男	女	65歳未満	65～70歳	70～75歳	75歳以上
298	172	126	2	4	16	276

(3) 行方不明時発生状況（令和5年度累積実績）

配信依頼件数	配信範囲			
	区内	区外（市内）	市外（府下）	府外
6	0	6	0	0

発見件数	発見内訳		未発見件数
	協力者による発見	その他による発見	
6	0	6	0

発見場所	区内	区外（市内）	市外（府下）	府外
6	1	3	2	0

(4) 認知症高齢者等支援対象者情報提供制度（令和5年4月1日～令和6年3月末現在）

警察からの情報提供件数 189件（重複含む）

生活支援体制整備事業

平成29年10月より大阪市からの受託事業として、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることを支える「地域包括ケアシステム」の構築において、多様な生活ニーズに対して地域全体で支え合うしくみをつくることを目的とし、①ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築、②地域資源・サービスの開発、③活動する場の発掘・開発、④サービス実施情報などの周知、⑤地域資源の開発目標の設定を内容とする事業を実施しています。

事業実施にあたっては、区域を担当する第1層生活支援コーディネーターと地域包括支援センターの圏域を担当する4名の第2層生活支援コーディネーターが、関係機関や地域の活動団体、福祉施設、学校、企業、区役所などと連携しながら取り組みました。

1 ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築

(1) 協議体開催状況

第1層協議体は西成区地域福祉計画推進会議推進チーム会議にて開催し、第2層協議体は各圏域毎に地区社会福祉協議会会長及び活動者や関係機関にご出席いただき開催しました。

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域	西成区圏域	玉出圏域	北西部圏域	東部圏域	
協議体	2	2	2	2	2	10

(2) 地域ケア会議等への参加状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域ほか	西成区圏域	玉出圏域	北西部圏域	東部圏域	
回数	0	33	18	6	1	58

2 地域資源・サービスの開発など

お試し開催を続けていたポッチャを定期的にも実施できる居場所がほしいという相談が続いたため、新たな居場所活動として立ち上げ支援をおこなったり、既存の居場所を拡充したりといった支援を進めました。また、趣味や交流の立上げ・継続支援も引き続きおこないまし

(1) 地域資源・サービスの創出・拡充・継続支援状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域	西成区圏域	玉出圏域	北西部圏域	東部圏域	
創出支援	0	2 運動:1 交流:1	5 運動:5	4 運動:3 交流:1	6 趣味:1 運動:3 交流:2	17
拡充支援	0	6 運動:5 交流:1	0	5 運動:4 交流:1	0	11
継続支援	0	4 運動:3 交流:1	1 運動:1	6 運動:4 交流:2	3 運動:2 交流:1	14

(2) 講座などの開催状況

種類	就労	地域貢献	趣味	運動	学習	交流
回数	1	1	0	1	0	0
参加者	18	13	0	160	0	0
種類	買い物	家事	外出	その他	合計	
回数	0	0	0	0	3	
参加者	0	0	0	0	191	

3 活動の場の発掘・開発状況

圏域	西成区圏域	玉出圏域	北西部圏域	東部圏域	合計
場所確保	5	5	3	3	16
活用	5	5	1	2	13

4 サービス実施情報の提供・周知状況

三師会に配架を依頼し、体制整備について知ってもらうきっかけ作りをおこないました。地域だけでなく、包括や事業所にも配架・設置を依頼し、まだ居場所につながっていない利用者にも情報が届くよう周知を続けました。

発行物名	印刷数	合計
地域資源リスト・マップ2023年版	2,000	5,000
地域資源リスト・マップ2024年版	3,000	

生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように、区保健福祉課、生活困窮者自立相談支援事業など関係機関と連携して支援しました。

貸付相談申込受付件数内訳

資金の種類		相談件数	申込受付件数		
			4～9月	10～3月	合計
総合支援資金	生活支援費	19	0	0	0
	住宅入居費		0	0	0
	一時生活再建費		0	0	0
福祉資金	福祉費	558	11	3	14
	緊急小口資金	234	14	6	20
教育支援費	教育支援費	344	5	11	16
	教育支度費				
不動産担保型生活資金	不動産担保生活費	13	0	0	0
	要保護不動産担保				0
臨時特例つなぎ		1	0	0	0
合計		1169	30	20	50

※前年度からの継続を含む (件)

貸付実績

(本則)

資金の種類	決定件数	金額 (円)
総合支援資金	0	0
福祉資金	16	4,648,000
緊急小口資金	18	1,511,000
教育支援資金	23	8,252,000
	57	14,411,000

緊急居室・食料等支援事業

西成区内に居住している低所得者などが、緊急的かつ一時的に居室の確保や生計の維持が困難となった場合に、居室の提供や食料などの生活に必要な物品を提供することにより、一時的な生活支援の機会確保をおこない、再び自立できる機会とすることを目的に実施しました。本事業の実施については、各相談支援窓口と協働しました。

《活動実績》

食料支援	6件	11,309円
------	----	---------

権利擁護センター

あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）

1 相談件数

(単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	不明・その 他 (*3)	合計
相談援助件数 (*1)	8,059	4,460	5,460	5	17,984
受付票受理件数 (*2)	56	14	26	—	96
その他問合せ等	—	—	—	1	1
合計	8,115	4,474	5,486	6	18,081

(注)

- *1 日常の金銭管理サービス、関係機関への連絡調整、新規相談等
- *2 あんしんさぽーと事業利用希望者として受付をした人数
- *3 対象者区分が不明・未確定

2 契約締結件数

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他 (*4)	合計
42	9	18	0	69

(注)

- *4 その他…高次機能障害者等

3 契約終了件数

(利用者の死亡・市外への転出・利用者による終了希望等)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
56	10	12	0	78

4 利用者数

(令和6年3月末現在)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
228	99	129	0	456

(参考：令和5年3月末現在)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
243	100	122	0	465

5 待機状況 (令和6年3月末現在) (単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	10	2	3	0	15
未訪問	1	2	4	0	7
合計	11	4	7	0	22

(参考：令和5年3月末現在) (単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	8	1	4	0	13
未訪問	1	0	2	0	3
合計	9	1	6	0	16

6 令和5年度 区別あんしんさぽーと事業の実施状況 (市内全区) (単位：人)

区名	3月末状況 延契約者数	5年度 契約数	利用相談件数		
			未調整	調整済	計
北	42	6	1	0	1
都島	41	8	1	1	2
福島	38	10	0	3	3
此花	41	10	0	1	1
中央	36	7	0	1	1
西	32	4	0	2	2
港	83	4	2	2	4
大正	52	9	0	2	2
天王寺	20	2	0	4	4
浪速	96	19	0	3	3
西淀川	62	1	3	11	14
淀川	86	18	0	6	6
東淀川	205	35	0	10	10
東成	84	27	0	5	5
生野	145	28	0	2	2
旭	91	15	0	1	1
城東	141	21	0	5	5
鶴見	76	13	0	5	5
阿倍野	36	8	1	2	3
住之江	116	3	4	5	9
住吉	115	13	0	1	1
東住吉	152	19	5	6	11
平野	204	25	9	17	26
西成	456	69	0	22	22
合計	2,450	374	26	117	143

地域包括支援センター事業

1 地域の身近な総合相談窓口

高齢者やその家族、地域住民、関係機関からの相談を受け、介護保険や福祉・保健・医療等のサービスや生活支援サービス、さらに地域の支えあい活動を含めたさまざまな社会資源につなぎ、安心してその人らしい生活を継続することができるよう支援しています。

ひとり暮らし、認知症、生活困窮など生活全般に支援が必要な高齢者が多く、介護保険サービスにつながった後でも継続支援が必要な事例が多くあります。

相談対応にあたっては、行政機関、法律支援事業、オレンジチームなど専門機関との連携を密にして取り組んでいます。

[] 内は令和4年度実績

訪問による相談支援延件数	2,969件 [3,050件]
電話による相談支援延件数	8,888件 [9,733件]
来所による相談支援延件数	1,545件 [1,772件]
その他	291件 [237件]
<u>延べ相談件数</u>	13,693件 [14,792件]
うち認知症疑い有	2,097件 [3,298件]
<u>相談実人員</u>	1,293人 [1,417人]
うち認知症疑い有	155人 [210人]
訪問による相談実人員	508人 [546人]

2 高齢者のくらしを支えるネットワークづくり

認知症、ひとり暮らしの人を始め高齢者誰もが西成区で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民やさまざまな機関・関係者、区役所等と連携して高齢者のくらしを支える様々なネットワークづくりに取り組んでいます。

地域ケア会議の開催	32回 [34回]
居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加 (介護支援専門員研修会開催を含む)	15回 [8回]
介護支援専門員個別相談件数	2,684件 [3,345件]
区地域包括運営協議会への出席	3回 [3回]
ネットワーク構築のための会議等	126回 [125回]

(1) 見守り・支えあいのネットワーク

「支援を必要とする人を孤立させない」ための見守り・支えあい活動を継続的に推進しています。地域の活動・つどいの場（ふれあい喫茶、百歳体操など）での関係づくりや、いきいき教室での認知症の理解普及啓発など様々な形でネットワークの強化に努めました。

(2) 認知症高齢者支援ネットワーク

“認知症になっても安心して暮らせるまち西成”を目指して結成された認知症高齢者支援ネットワーク連絡会『ほっと!ネット西成』に参画し、認知症強化型包括(玉出地域包括)、西成区オレンジリングの会、区役所と協働で認知症に対する理解、支援を広げるため、講演会や認知症サポーター養成講座を開催しています。

○『ほっと!ネット西成』連絡会議

- 第1回 令和5年7月26日 区役所4階 会議室
- 第2回 令和5年11月29日 区役所4階 会議室
- 第3回 令和6年1月17日 区役所4階 会議室

○認知症サポーター養成講座(西成区オレンジリングの会)

- ・西成高校
日時：令和5年10月10日
参加者：8名
- ・西成区老人福祉センター(一般)向け講座
日時：令和5年12月13日
参加者：11名
- ・長橋小学校(2年生、5年生)向け講座
日時：令和6年2月22日
参加者：55名

☆「西成区オレンジリングの会」では、事務局機能を担い活動を支援しています。

○ほっと!ネット西成ひろば

- 日時：令和6年2月24日
- 場所：西成区民センター 1階ホール
- 内容：体験コーナー、社会資源紹介、認知症講演会

(3) 西成区福祉事業者ネットワーク

地域包括ケアの実現に向けて、専門職のスキルアップと横のつながりづくりを目的に、福祉事業者連絡会の事務局機能を担っています。

○〔通所介護・通所リハ分科会〕交流会、研修会の開催支援

- ・日時：①令和5年9月14日 ②12月14日
- ・場所：①西成区民センター ②白寿苑
- ・内容：情報交換、BCP作成、運営指導について
- ・参加者：①13名 ②9名

○〔訪問看護分科会〕

- ・連絡会への参加、研修会の開催支援
- ・在宅医療介護連携相談支援室との連携強化

○全体研修会

- ・日 時：①令和5年5月17日、②令和6年1月19日
- ・場 所：西成区民センター
- ・内 容：①「高齢者への支援を考える」
②「社会福祉施設が災害時に果たせる役割」
- ・参加者：①86人 ②80人

(4) 介護支援専門員ネットワーク

西成区福祉事業者連絡会においては、ケアマネジャー勉強会中ブロック会事務局として、介護支援専門員のスキルアップや顔の見える関係づくりを目指し、会の後方支援を行っています。

○中ブロックケアマネジャー勉強会

第1回

- ・日 時：令和5年7月12日
- ・場 所：大阪自彊館「萩」地域交流ホール
- ・内 容：「救護施設ひきふね/障がい者支援施設いまみや見学」「BCP策定のポイント」

第2回

- ・日 時：令和5年10月18日
- ・場 所：大阪自彊館「萩」地域交流ホール
- ・内 容：「はぎさぼーとについて」「見守り相談室について」「事例紹介」

第3回

- ・日 時：令和6年2月21日
- ・場 所：大阪自彊館「萩」地域交流ホール
- ・内 容：「高齢者虐待について」

(5) 家族介護者支援ネットワーク

○家族介護交流会

介護をしている家族や介護に関心のある地域住民を対象に、月1回の交流会を開催。気軽に参加でき「介護者同士のつながり・支えあいの場」になるよう企画、運営しました。参加者の減少及び固定化が見られ、令和6年度は改めてニーズの確認を行っていきます。

○家族介護教室

介護者の交流や知識取得、リフレッシュを目的として、様々な社会資源、機関と連携しながら開催しました。

「認知症講座」

- ・日 時：令和5年9月27日
- ・場 所：西成区社会福祉協議会 研修ルーム
- ・参加者：20名

「終活講座」

- ・日 時：令和6年2月7日
- ・場 所：西成区社会福祉協議会 研修ルーム
- ・参加者：55名

3 地域課題解決に向けた話し合いの場（地域ケア会議の開催）

日頃の相談活動及び地域活動から見えてきた地域課題について、地域住民、介護保険関係者、相談窓口・関係機関、区役所、地域包括でともに話し合う場として、地域ケア会議を開催しています。この会議から新たな活動が生まれると同時に「地域住民」「関係機関」のつながり形成の場にもなっています。

「橘地区」

日 時：令和6年2月19日

場 所：眞教寺

テーマ：「橘地域のふりかえり」

参加者：民生委員・児童委員、地区社協、見守り相談室、生活支援コーディネーター、地域包括、介護保険事業所

「弘治地区」

日 時：令和6年3月21日

場 所：弘治老人憩の家

テーマ：「弘治地域のふりかえり」

参加者：民生委員・児童委員、地区社協、ネットワーク委員、区社協、生活支援コーディネーター、区役所、地域包括、介護保険事業所

「岸里地区」

日 時：令和6年3月28日

場 所：岸里老人憩の家

テーマ：「岸里地域のふりかえり」

参加者：民生委員・児童委員、地区社協、ネットワーク委員、見守り相談室、生活支援コーディネーター、区役所、地域包括、介護保険事業所

4 介護予防に関する取り組み（介護予防による居場所づくり）

（1）地域包括独自事業 『ここに来たら、元気になる！』講座

「介護予防でつながる・ささえ合う」を目的に介護予防講座を月1回開催。頭と身体を使ったエクササイズその他、介護予防・健康づくりの啓発活動と同時に「参加者同士がつながる」「参加者と介護保険関係者がつながる」など、様々な立場の参加者によるつながりの場として定着しています。

（2）地域包括独自事業 「岸里元気会」

健康・いきがづくりをテーマに月1回開催。内容については参加者同士で決めるなど、自主運営に向けて支援しています。

5 区内4地域包括支援センター合同の取り組みについて

（1）西成区内地域包括支援センター連絡会の開催

月1回、地域包括、区役所地域包括担当で会議を開催。認知症強化型地域包括新センター、生活支援体制整備事業、在宅医療介護連携相談支援室も加わり、区単位で地域課題の解決やネットワーク構築に取り組むことができるよう、情報交換・検討を進めました。

（2）高齢者虐待ケースレビュー（振り返り）会議

地域包括、区役所高齢者虐待担当合同で年4回開催。各地域包括で対応している虐待事例の支援方針・内容を相互チェックすると同時に、高齢者虐待に関する区独自課題の整理を行いました。

西成区老人福祉センター事業

1 利用状況

- (1) 開館日数 293日
- (2) 利用者数 (内訳) 20,621人 (令和4年度実績 18,727人)
 男女別：男性 7,836人 (38.0%)、女性 12,785人 (62.0%)
- (3) 年間更新・新規登録者数 448人
- (4) 1日平均利用者数 70.4人 (令和4年度実績 65.8人)

2 事業内容

(1) 啓発講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
交通安全啓発講習会 (西成警察署)	1回	24人	
高齢者の応急手当講習 (AED講習)	1回	18人	
特殊詐欺啓発講習会 (西成警察署)	1回	18人	
消防署見学 (西成消防署)	1回	18人	
認知症サポーター養成講座	1回	11人	
合 計	5回	89人	

(2) サークル活動支援

事業名	開催回数	参加人数	備考
英会話サークルⅠ	21回	152人	毎月第1・3月曜
英会話サークルⅡ	21回	211人	毎月第1・3月曜
英会話サークルⅢ	24回	233人	毎月第2・4金曜
カラオケサークルⅠ	22回	424人	毎月第2・4火曜
カラオケサークルⅡ	23回	344人	毎月第2・4火曜
カラオケサークルⅢ	23回	334人	毎月第1・3火曜
手話サークル	25回	221人	毎月第1・3水曜
民謡サークル	23回	75人	毎月第1・3木曜
書サークル	0回	0人	毎月第1・4木曜
書道 (漢字・かな) サークル	12回	136人	毎月第2・4水曜
詩吟サークル	21回	173人	毎月第1・3金曜
踊りサークル	21回	431人	毎月第1・3金曜
俳句サークル	12回	85人	毎月第4木曜
三味線サークル	20回	132人	月4回 (月曜)
卓球サークル	0回	0人	休止
俳画サークルⅠ	0回	0人	休止
俳画サークルⅡ	0回	0人	休止
舞踊サークル	28回	136人	毎月第1・3火曜
フラワーアレンジメントサークル	12回	137人	毎月第1水曜
いちょう会	11回	207人	毎月第2・4水曜
ギタークラブ	21回	152人	毎月第1・3水曜
ハングルサークル	17回	186人	毎月第2・4月曜
合 計	357回	3,769人	

(3) 生きがい探求講座・教養講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
手作り手芸講習会	5回	95人	
生活彩り講座<アロマテラピー講習会/靴と健康>	5回	74人	
スマホ講習会	7回	78人	
ポッチャひろば	3回	51人	
指編み講座	1回	20人	
合 計	21回	318人	

(4) 利用者による館事業の実施

事業名	開催回数	参加人数	備考
敬老大会 ※コロナ感染拡大防止のため中止	0回	0人	コロナ感染拡大防止のため中止
年忘れ演芸・文化大会	1回	306人	
年末大掃除	1回	12人	
合計	2回	318人	

(5) 世代間交流事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
スカットボール、ポッチャ	4回	119人	
エコバッグ玉ねぎ染め	1回	23人	
合計	5回	142人	

(6) 高齢者の自主的な地域福祉活動支援

事業名	開催回数	参加人数	備考
地域デビュー講座	1回	7人	
キャリア講座	1回	18人	
合計	2回	25人	

(7) 健康づくりと介護予防の促進

①健康づくりと介護予防の促進講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
結核検診 (区保健福祉センター)	2回	57人	
歯科相談 (歯科医師会)	1回	4人	
認知症予防講座 (リズム)	1回	17人	
栄養セミナー	2回	60人	
健康セミナー	4回	88人	
体力測定	4回	83人	
合計	14回	309人	

②健康・体力づくり行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
健康ウォーキング	1回	22人	
社会見学会 (ダスキン/消防署/市立科学館/ガラス工房/鶴見緑地公園)	4回	88人	
合計	5回	110人	

3 相談・情報機能の充実

(1) 身近な相談体制づくり

- ・ 歯科相談会を区歯科医師会「歯科医師」の協力を得て開催した。(開催回数1回、相談人数4人)
- ・ 福祉コーディネーターを配し、社会資源である区内16の地域(老人憩の家など)とも連携し、センター内外の高齢者、高齢者世帯の多様な相談に積極的に対応した。
- ・ 利用者全体を対象にアンケート調査また意見箱の設置により、サービスの改善、事業の見直しなどに反映した。

生活・健康相談		
件数	男	5
	女	7
計		12

件数	対象者の年齢					面接・電話の別	
	60歳未満	60~69歳	70~79歳	80歳以上	不明	面接	電話
	1	2	5	4	0	8	4

件数	相談内容別									処理方法				
	法律相談	社会参加	就職	年金医療	寝たきり	認知症	虚弱	老夫婦 同居	老人施設	その他	聞き取りのみ	指示回答	照会のうえ 指示回答	専門相談 窓口を紹介
	0	5	2	0	0	1	1	0	0	4	3	5	1	3

(2) 広報活動

「センターだより」を毎月1,350部発行し、センターの窓口以外に区役所・区民センターなど各種機関や区内16地域の老人憩の家などに配架、また法人HPやフェイスブックへ掲載や区内広報紙に掲載をした。

また、区保健福祉センター、警察署、大阪市消費者センター等からの情報活動として、館内にポスターの掲示、チラシを配架した。

4 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
西成区高齢者の生きがいと健康づくり総合推進会議	1回	9人	5/10
いきいき百歳体操	285回	3,272人	毎週水・金曜
世代間交流 ボッチャ交流会 (今池こどもの家/津守/旧弘治小/萩之茶屋)	4回	182人	8月/10月//12月/3月
世代間交流 スカットボール交流会 (センター)	1回	47人	3/2
認知症予防教室 (回想法)	4回	109人	5月/8月/11月/3月
いきいき百歳体操 (ステップアップ講習)	8回	114人	5月/8月/10月/11月「/2月
高齢者転倒予防教室	8回	133人	6月/9月/12月/3月
健康講話&ミニコンサート	1回	14人	12/5
脳トレ講習会	3回	74人	5/30、8/31、11/17
アウトリーチ事業	24回	471人	6月~3月 毎月
高齢者総合相談事業 (シニアライフ講習会)	1回	58人	11/9、11/21 12/5、12/15
健康ウォーキング&史跡探訪 (座学/ウォーキング)	2回	30人	3/7、3/21
計	342回	4,513人	

5 老人クラブ活動の支援

区老人クラブ連合会と共催により、敬老大会、年忘れ演芸・文化大会など緊急事態宣言等により中止。またセンターで実施しているサークル活動 (カラオケ、コーラス、大正琴) については積極的に活動支援をした。

6 合同行事

(1) 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
らくてん寄席 (らくてん会)	3回	111人	
年末大掃除 (サークル世話人合同)	1回	12人	
合計	4回	123人	

(2) 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
大阪市高齢者福祉大会	1回	5人	
合計	1回	5人	

7 その他

*車いすの貸出し事業

*図書 of 貸し出し事業

*行岡医学技術専門学校実習生受入 3クール (トータル11日間) 実習生16人

*成南中学校職場体験学習受入 1クール (トータル2日間) 実習生8人

*大学実習生受入 1クール (1日間) 実習生2人

介護予防事業

高齢者が要支援・要介護状態になるのを防ぐとともに高齢者ができる限り自立した生活を送れるように

地域の身近な場所で定期的に教室を開催し、閉じこもり等の予防を推進しました

地域/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計人数(人)		回数(回)		平均人数(人)	
														教室開催	個別開催	教室	個別	教室開催
弘治	10	8	12	9		7	10	14	11	9	9	11	110	0	11	0	10.0	0.0
長橋	8	7	14	8	11	13	12	8	12		*	8	105	0	10	0	10.5	0.0
今宮	17	13	17	12	12	16	16	13	21	18	17	13	173	0	11	0	15.7	0.0
橘	16	15	12	17	15	16	17	16	12	15	19	18	173	0	11	0	15.7	0.0
松之宮	8	12	7	13	7	10	11	9	10	11	13	10	114	0	11	0	10.4	0.0
梅南	21	20	24	20	15	14	20	19	16	18	15	19	141	0	8	0	17.6	0.0
玉出	23	22	26	20	22	22	24	23	18	30	30	24	284	0	12	0	23.7	0.0
岸里	13	14	13	13	8	12	13	15	14	11	16	13	135	0	10	0	13.5	0.0
千本	18	8	17	10	9	12	17	18	16	14	15	9	154	0	11	0	14.0	0.0
津守	11	8	6	7	5	9	5	10	6	9	6	8	78	0	10	0	7.8	0.0
南津守	10	11	9	15	12	12	12	16	8	10	11	12	87	0	8	0	10.9	0.0
北津守	12	10	13	14	14	14	11	11	12	12	13	12	123	0	12	0	10.3	0.0
山王	4	6	6	5	3	5	6	4	4	4	2	5	46	0	10	0	4.6	0.0
天下茶屋	11	7	9	7	6	5	9	8	7	10	11	10	87	0	10	0	8.7	0.0
萩之茶屋*、15				5	* 11	6	6	5	5	5	4	5	67	0	11	0	6.1	0.0
合計	197	161	185	175	150	173	189	189	172	176	204	177	1877	0	156	0		

*…萩之茶屋については、5月の開催日が祝日となった為、会館の使用状況により、4月に2回開催を行う。4月2回開催分の参加人数の合計を記載する。

*…萩之茶屋については、6月の開催日が延期となった為、8月に2回開催を行う。8月2回開催分の参加人数の合計を記載する。

*…弘治については、8月の開催が延期となった為、11月に2回開催を行う。11月2回開催分の参加人数の合計を記載する。

*…長橋については、地域の方の要望により、1月分を2月に開催となった為、2月に2回開催を行う。2月2回開催分の参加人数の合計を記載する。

居宅介護支援事業

要介護者が可能な限り、住み慣れた居宅で希望する生活を継続することができるよう、居宅サービス計画を作成する。業務を行うにあたっては、利用者の意思を尊重し、常に利用者の立場に立ち、公正中立に居宅介護支援事業を実施しました。

介護ケアプラン作成数（月平均）

- ・介護給付実件数 32件
- ・介護予防実件数 23件

はぎのさと別館利用

地域への開放等の実績

【地域】

梅南ふれあい喫茶	毎月	第1月曜日
梅南食事(配食)サービス	毎月	第1・3土曜日
いきいき元気教室	毎月	第3月曜日
梅南百歳体操（おとこまえ いきいき）	毎週	水曜日

【ボランティアグループ活動等】

サンハート	6月、10月、12月、2月
ほっとサロンあん	6月、11月、2月
西成区バルーンアートファンクラブ	5月
ワンハート	5月、6月、7月、12月

令和5年度 総合相談窓口（ブランチ）事業

1 相談件数

	訪問による相談	電話による相談	来所による相談	その他	合計
総合相談（延べ）	427	252	138	0	817件

2 相談内容

	訪問相談	電話相談	来所相談	その他	合計
家族・家庭問題	1	1	0	0	2
経済・生活問題	222	135	19	0	376
介護サービスに関する事	104	56	19	0	179
介護予防サービスに関する事	2	2	5	0	9
介護予防事業に関する事	0	2	0	0	2
福祉サービスに関する事	5	7	9	0	21
保険・医療サービスに関する事	138	49	2	0	189
虐待に関する事	0	0	0	0	0
権利擁護 （成年後見制度・消費者被害）	3	2	0	0	5
生きがいづくり	15	2	17	0	34
その他	0	0	0	0	0
合計	490	256	71	0	817

3 会議参加

地域ケア会議への出席	10回
ブランチ連絡会議への出席	12回
その他の会議への出席	13回